

市民活動センターだより

7月  
平成28年  
vol.4



問合せ

○ながはま市民活動センター  
長浜市役所〈本庁3階〉  
平日 8時30分～17時15分  
〒526-8501 八幡東町632

○北部サテライトセンター  
きのもと交遊館  
水・日曜日 9時～21時  
〒529-0425 木之本町木之本1118

☎ 65-6525  
✉ katsudou@city.nagahama.lg.jp

TOPIC | 今月の情報コーナー

活動資金調達のためにクラウドファンディングに挑戦してみませんか。

近年世界的に注目を浴びる活動資金調達の手法のひとつ「クラウドファンディング」。まだまだ聞き慣れないこの手法について学ぶセミナーを市が主催し、市内外から関心をもつ人が参加しました。



▲興味を持つ参加者が熱心に耳を傾けた

**クラウドファンディングとは？**  
ある「志」や「目的」をもつ人や団体の運営・活動で必要となる資金を、インターネットを通じて多数の支援者から募る手法。

市ではクラウドファンディングに挑戦する市民活動団体をサポートします。

○サポート1

クラウドファンディングを活用し、資金調達を成立させることで助成を受けることができます。(1団体1回限り)  
補助率：補助対象経費の1/2以内  
補助金額：上限5万円

○サポート2

クラウドファンディングの運営サイトのひとつ「FAAVO滋賀」を利用して挑戦するとプロジェクト成立時に手数料を5%減免します。市やセンターでは、クラウドファンディング挑戦のための企画の相談や事業PRなども応援・支援しています。お気軽にお問い合わせください。

つながりが生まれる交流スペース誕生

〈JR高月駅西口前〉  
若者による地域のつながりづくり～つばめ～

高月地域づくり協議会や市民団体・高月にぎやかし隊などが、地域の幅広い世代の人々が交流できる拠点づくりを始動。元自転車店を改装したスペースで今後は冒険遊び場（7月16日10時～）や多国籍料理を食べながらの交流などを予定。詳しくは高月地域づくり協議会（☎85-5204）



▲老若男女、さまざまな世代が交わる場所へ

〈木之本地蔵坂沿い〉  
ブックカフェ「すくらむ(住暮楽)」

木之本などで活躍する女性グループが「みんなが主役になる場所」をつく

ろうとスクラムを組んで生まれた、お茶や読書を楽しみながら過ごせる場所。重厚な古民家を改装した空間で、思いの過ごし方ができそう。土日祝オープン。手工芸作家などによる作品展示やワンディシェフによるランチも予定。問合せはすくらむ事務局・藤谷(☎090-1898-6399)



▲日常を忘れてゆっくりできそうな空間

高校生ライターが長浜の日常を発信!

里山での遊びや郷土食の再発見など「ふだん着の長浜を発信する」市民団体・長浜生活文化研究所が運営するウェブサイト「長浜くらしノート」。

6月から、虎姫高校と北星高校の生徒による記事の公開が始まりました。登下校のときに会える風景や学校のことなど、高校生ならではのフレッシュな視線で日常を切り取っていきます。今後も随時更新予定です。ご期待ください。



長浜くらしノート



こんな活動してます!

山菜やきのこ、季節の野菜。それらを使った昔ながらのお漬物やお総菜…。山々と杉野川の間を縫って走る国道303号沿いの山村振興施設「合歡の郷」では、毎月第2・4土曜日に「金居原 山の駅」のメンバーが特産品と共に笑顔で出迎えてくれます。グループが発足したのは平成21年。地域を盛り上げるために何かできないかと考え、金居原に住む男女8人で結成。「自分たちが作って、ふだん食べているもの」を並べ、販売しています。

メンバーの年齢構成は60～80代と幅広いものの、皆が仲良く笑いが絶えません。特産品はもちろん、交流を待ち遠しくしているリピーターも少なくありません。施設には休憩スペースがあり、お茶やコーヒーのポットサービスも。気さくなメンバーとの会話を楽しんでみてください。

金居原 山の駅 (木之本町金居原)



活動場所：合歡の郷（木之本町）  
活動日：毎月第2・4土曜日 10時～15時  
12～3月は休み  
問合せ：木之本観光案内所（☎82-5135）